

第8号議案 令和6年度長崎市一般会計補正予算(第10号)

【目次】	ページ
2款1項1目 一般管理費	
《歳出補正》	
1 がんばらんば長崎市応援寄附推進費……………	2～6
7款1項2目 商工振興費	
《歳出補正》	
1 商店街等プレミアム付商品券発行支援費補助金……………	7～11

経済産業部
令和7年2月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26~27	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	1-1	がんばらんば長崎市応援寄附推進費	千円 ▲463,743

1 事業目的

長崎市では、ふるさと納税制度を通じて、魅力ある返礼品を域外へ発信し、地域経済の活性化を図るとともに、寄附額の増加を目指しており、令和6年度は寄附受入額20億円を目標としていた。

しかしながら、令和6年12月末現在において、寄附受入額が約9億円となっており、寄附受入見込額を下回ることが想定されるため、見込額を11億円に減額することとした。

併せて、ふるさと納税寄附受入に係る経費についても減額するもの。

【参考】歳入補正額(寄附受入見込額)

区分	補正前	補正後	補正額等
寄附見込額	2,000,000千円	1,100,000千円	▲900,000千円
寄附件数	110,000件	60,500件	▲49,500件

2 補正内容

歳出補正額 ▲463,743千円

(当初予算:1,024,569千円 2月補正後:560,826千円)

(単位:千円)

歳出費目	補正前	補正後	補正額	主な内容
報酬	893	893	0	
共済費	13	13	0	
報償費	40	40	0	
旅費	716	716	0	
需用費	551,712	318,097	▲233,615	返礼品費(寄附額×27%)
役務費	309,524	161,987	▲147,537	返礼品の運搬料やクレジットカード等決済事務手数料
委託料	161,671	79,080	▲82,591	事務代行やポータルサイトの管理委託料
計	1,024,569	560,826	▲463,743	

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
当初予算	千円 1,024,569	千円 -	千円 -	千円 -	千円 5	千円 1,024,564
2月補正	▲463,743	-	-	-	-	▲463,743
補正後	560,826	-	-	-	5	560,821

※ 保険料個人負担金

4 補正の経緯

ふるさと納税に係る寄附の受付、返礼品等の発注・配送、ポータルサイトの管理及びプロモーション等を行う「ふるさと納税事務代行業務委託等」を委託しているが、同契約の期間が令和6年7月31日に満了を迎えるにあたり、前受託者によって、返礼品に対して寄附者から寄せられたレビュー（評価）が掲載された各ポータルサイトの返礼品ページのほとんどが削除された。このレビューは、ふるさと納税において寄附者が返礼品への関心から自治体を選択する際の重要な要素であることから、長崎市に対する寄附額に大きな影響を与えており、見込額を大きく下回ることが想定されるため、寄附受入額の減額に併せ、返礼品や配送料の実費相当額などの寄附受入に係る経費についても減額するもの。

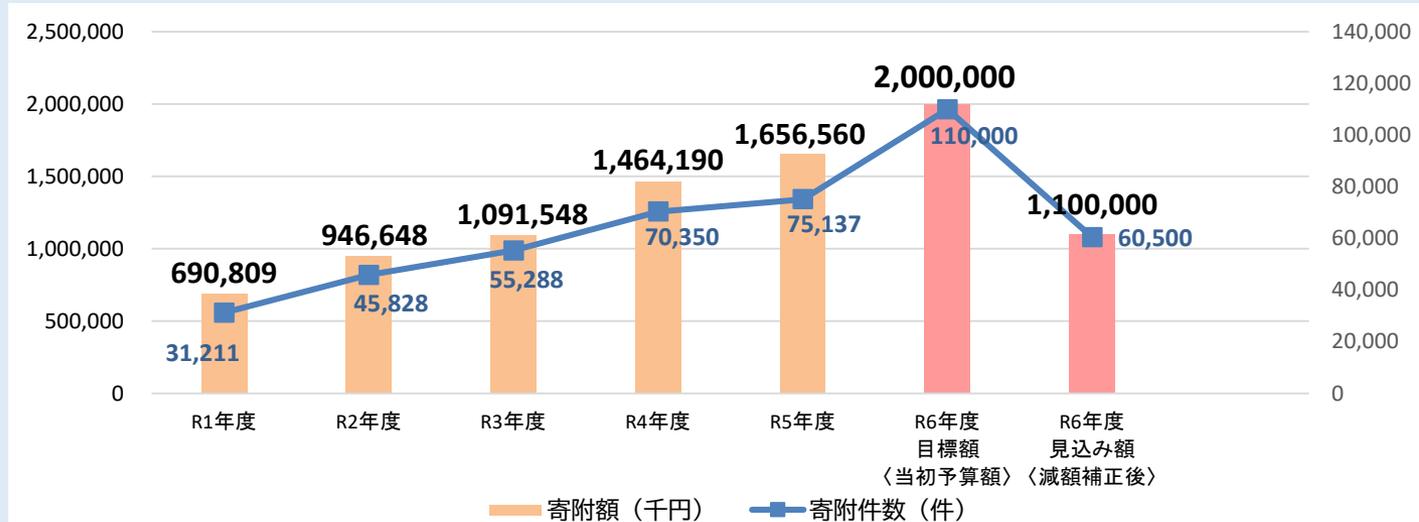
【レビュー削除の経緯】

- (1) 次期契約において、受託者が変更となった場合の引継事項として、ポータルサイト上で各返礼品に対して寄附者から寄せられたレビューを残すためのページのURL及び返礼品を特定できる最低限の情報としての商品名は残すことを、市と前受託者双方で合意・確認していた。
- (2) 市は、公募型プロポーザル方式により事業者を選定し、令和6年5月28日に、前受託者へ次期受託者候補者を決定したことを通知したが、その後、同年6月14日に、前受託者側から事前の合意内容に反し、契約期間中に新たに作成した返礼品ページは全て削除する旨のメールを受信した。
- (3) 市は、合意内容にしたがい適切な引継ぎを行うよう再三にわたり要請していたが、契約期間満了に合わせて返礼品ページのほとんどが削除された。

(単位：円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込)
年間寄附受入額 (うち4月～12月寄附受入額)	1,091,548,000 (975,145,000)	1,464,190,100 (1,341,885,100)	1,656,560,345 (1,499,877,807)	1,100,000,000 (906,279,300)

5 ふるさと納税受入額・件数の推移



参考 レビュー削除後の取組み

1 レビューキャンペーン

「和牛」、「干物」など返礼品をキーワードで検索する際に、表示順が上位に来ることで、寄附者の目に触れやすくなり、寄附へつながりやすい傾向にある。この表示順位は、寄附件数、レビュー数及び閲覧数が影響することから、削除されたレビュー数を増やすために、返礼品にレビューを書くことを条件に、粗品をプレゼントするキャンペーンを実施。

【レビューキャンペーンの一例】

内容：商品レビューを投稿した寄附者へカステラをプレゼント

期間：令和6年11月1日～令和7年1月31日

レビュー獲得数：114件

2 新規返礼品の開拓

(1) 体験型返礼品

長崎ヴェルカの観戦チケットやドラマで話題の軍艦島上陸ツアーなど体験型返礼品を新たに追加した。



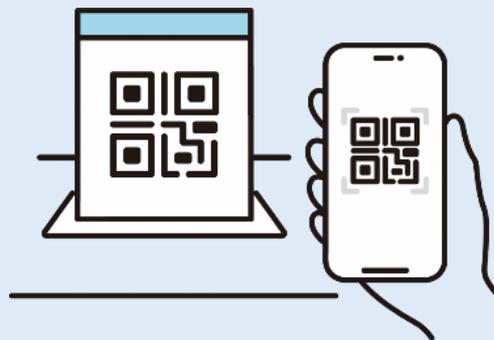
長崎ヴェルカ観戦チケット
寄附件数:215件 寄附額:5,375,000円
※1月末現在



軍艦島上陸ツアー
寄附件数:44件 寄附額:1,640,000円
※1月末現在

(2) 現地決済型ふるさと納税

旅館やゴルフ場などで宿泊費等の決済に活用できる現地決済型ふるさと納税を開始。
受付窓口で宿泊費などにふるさと納税を活用できることを説明し、寄附につなげる。



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
30~31	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	1-1	商店街等プレミアム付商品券 発行支援費補助金	千円 360,000

1 現状と課題

商店街や各業界団体は、地域住民の買い物を支える商業機能を担っており、地域のにぎわい創出や活性化の重要な役割を果たしてきたが、近年の人口減少に伴う需要の縮小や大型店との競合などにより、厳しい環境に置かれてきた。また、令和2年から世界的に広がった新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出規制や買い物手段の変容は、令和3年以降の来街者数の大幅な減少に繋がり（参考1）、事業者の売上げにも大きな影響を及ぼした。

さらに、原油価格・物価高騰が重なったことで、家計の消費に足踏みが見られるようになり、来街者数も回復せず、商店街や各業界団体を取り巻く環境は、依然として厳しい状況となっている。

2 対応方針

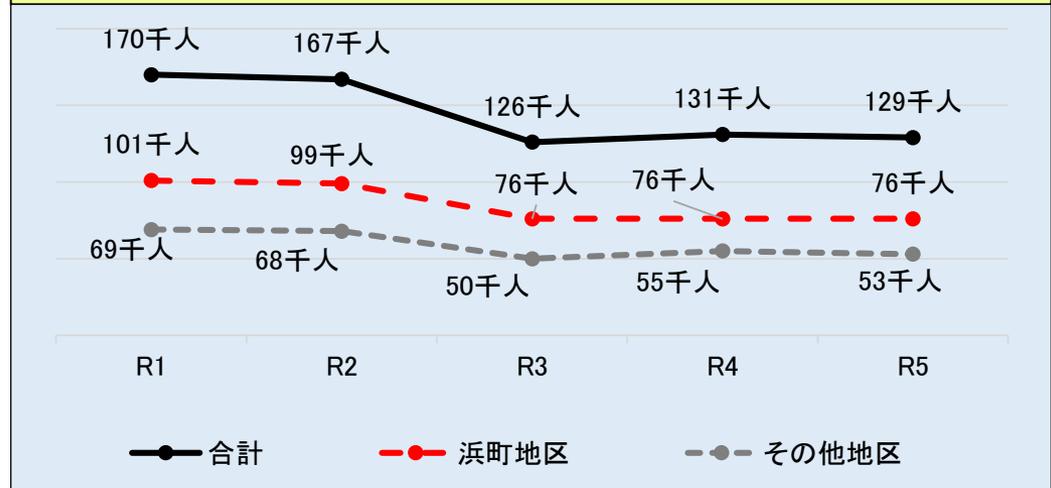
商店街や各業界団体が実施するプレミアム付商品券等の発行を支援することで、市民の生活支援と市内事業者の売上増に繋げ、地域のにぎわいの創出と活性化を図る。

併せて、電子商品券の発行を促すことでキャッシュレス化を推進し、商店街等のデジタル化にも寄与する。

なお、本予算は、国の1次補正予算に伴い、県と協調して予算を補正するものであり、プレミアム付商品券の発行事業は、国の重点支援地方交付金における推奨事業としても例示されている。

（参考1）直近5年間の長崎市内歩行者通行量（休日）

（出典：長崎市内歩行者通行量調査（長崎市））



3 事業概要

商店街等プレミアム付商品券発行支援費補助金 360,000千円

ア 補助対象事業

地域や業界の実情に合わせて独自にプレミアム付商品券等を発行する事業

※プレミアム率の上限は、20%

イ 補助対象者

長崎市内の商店街等

(ア) 商工会

(イ) 商工会議所

(ウ) 商店街振興組合または商店街連合組織

(エ) 事業協同組合、生活衛生同業組合等

(オ) 任意の商店街または小売市場(10者以上)

(カ) 一般社団法人、公益財団法人等

(キ) 10者以上の事業者等で組織された団体または実行委員会

ウ 補助率

補助対象経費の10分の9

エ 補助限度額

区 分	1事業者あたりの補助限度額
電子商品券の発行(紙商品券との併用含む)	18,000千円
紙商品券の発行	14,000千円

※合同実施の場合は、それぞれに対する補助限度額の合計

※事務費は総事業費の2分の1を超えない範囲

オ 補助対象経費

商品券等のプレミアム分、需用費、委託料などプレミアム付商品券等発行事業の実施に要する経費

カ 積算内訳

区 分	内 訳	合 計	
商店街等 (過年度実績額に基づく)	・18,000千円 × 10件 ・9,000千円 × 1件 ・6,000千円 × 1件 ・4,000千円 × 3件 ・2,000千円 × 2件	・14,000千円 × 8件 ・7,000千円 × 2件 ・5,000千円 × 4件 ・3,000千円 × 1件	360,000千円 (32件)

4 スケジュール

	R7.3~R7.4	R7.4~R7.12	R8.1	R8.2	R8.3
市補助金の募集要項等調整					
県補助金の交付申請					
市補助金の募集・交付決定					
事業実施(商品券等の利用 期限はR7.12末)					
市補助金の実績報告					
市補助金の確定・精算					
県補助金の実績報告・確定					

5 財源内訳

事業費 ①	予算計上額 ②	財源内訳			事業者(主)負担額 ①-②
		国庫支出金※1	県支出金※2	一般財源	
千円 400,000	千円 360,000	千円 143,609	千円 180,000	千円 36,391	千円 40,000

※1 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(市負担分への充当率 8/10相当)

※2 ながさき消費拡大・地元企業応援事業補助金(補助率 1/2)

6 繰越明許費

予算説明書 44～45 ページ

7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費 繰越明許額 360,000千円

(1) 繰越事由 補助事業者が行うプレミアム付商品券等の発行事業が年度内に完了しない見込みであるため

(2) 財源内訳

金額		財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金※2	地方債	その他	一般財源
2月補正後 予算額	千円 360,000	千円 143,609	千円 180,000	千円 -	千円 -	千円 36,391
支出 予定額	-	-	-	-	-	-
繰越 明許額	360,000	143,609	180,000	-	-	36,391

※1 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(市負担分への充当率 8/10相当)

※2 ながさき消費拡大・地元企業応援事業補助金(補助率 1/2)

【市内全域で利用できるプレミアム付商品券の発行事業】

区分	補助事業名	商品券発行額	利用額・換金額	参加店舗	利用者数
令和2年度	プレミアム付商品券発行事業費補助金 (全て紙)	1,574,486,000円 【プレミアム率】 飲食店限定:30% 共通:20%	1,568,420,000円	2,644店	約64,000人
令和5年度	プレミアム付電子商品券発行事業費 ※長崎あじさいpay (全て電子)	4,419,382,500円 【プレミアム率】 全て30%	4,417,939,369円	2,774店	57,635人

【商店街等が実施するプレミアム付商品券の発行等に対する支援事業】

区分	補助事業名	補助上限額	プレミアム付商品券 (プレミアム率)	イベント	支援数の合計	補助額の合計
令和2年度	商店街等にぎわい復活支援費 補助金	500千円	6件 (上限30%)	9件	15件	6,871千円
令和3年度		2,000千円	11件 (上限30%)	6件	17件	27,726千円
令和4年度		商品券等 : 10,000千円 イベント : 3,000千円 ※複数団体の場合は2倍の額	23件 (上限30%)	5件	28件	141,193千円
令和5年度	プレミアム商品券等発行支援 費補助金	商店街等(50店以上):40,000千円 商店街等(50店未満):20,000千円 大規模小売店舗 :40,000千円	32件 (商店街等 :23件 大規模小売店舗: 9件 (上限30%))	補助 対象外	32件	595,061千円